



令和9年度

清新はっらっ

高 岐阜県立可児高等学校

学校案内





主役は「生徒」——つまり、あなたです。

原点に立ち返る

可児高校は今、
「自ら学び、自ら治む、自ら鍛う」
この校訓が生まれた原点に立ち返っています。

本質を見抜く力を育てる

目指すのは、
知識だけではなく——
本質をつかみ、
本物を見極める力。
それが、これからの時代に必要な学びです。

仲間とともに、最高の青春を

同じ志を持つ仲間と出会い、支え合い、挑戦する。
ここには、かけがえのない毎日があります。

さあ、一緒に「青春」を謳歌しませんか。

『どう生きるか』を考える

ここでの学びは、
単なる進学のためだけではありません。
自分はどう生きるのか。
何を大切にするのか。
その答えを、自ら見つけていく力を育てます。

すべてが「学び」になる

勉強、部活動、学校行事。
そして、何気ない日常の一瞬一瞬も。
そのすべてが、あなたを成長させる
大切な時間です。



基礎学力の定着



可児高シンポジウム



- ・希望進路の実現
- ・生涯にわたる諸課題を解決していく力の育成



可児高校は
希望する進路を
達成できる
高校です!!

コミュニケーション能力と リーダーとしての資質

将来、社会の中でリーダーとして活躍できるよう、様々な活動を通してコミュニケーション能力や主体性を育んでいます。

沖縄にて3泊4日の修学旅行です。



修学旅行

進学校でありながら実績を挙げる部活動や生徒が年々多くなってきています!



部活動

令和7年度は空調設備の整った愛ドームで体育祭を行いました!



体育祭応援

「令和5年度に制服についての見直しを行いました。可児高生徒会は今後もよりよい学校づくりに励んでいきます。」



校則の見直し

探究的学び

探究的な学びを授業内で実践し、自ら学ぶ力を養成しています。大学や企業、地域社会との連携も充実しています。

学力向上に加え、フィールドワークや教科横断的な学習など、実践的な学びができる場へと進化しています!



エンリッチ



文化祭PTA食品バザー



はつらつ講座



土曜講座 一例：農業体験



受験に堪える基礎学力を定着させることはもちろん、将来の社会生活での学びにつながるような知識の定着を丁寧に行っています。



キャリアガイダンス



探究活動



授業風景

詳しくは
こちらから



教育課程 ▼



探究活動 ▼



学校行事



4月 入学式



4月 校外研修



4月 校外研修



4月 校外研修



4月 校外研修

4月
Apr

- 始業式
- 入学式
- 課題テスト
- 教育相談週間
- 校外研修

5月
May

- PTA総会
- 2年生分野別
キャリアガイダンス
- 体力テスト

6月
Jun

- 前期中間考査
- 体育祭

7月
Jul

3年6組(西可児中学校出身)

熊崎 蒼介

生徒会長・吹奏楽部



可児高校と聞いて、皆さんはどんな高校を思い浮かべますか? 「先生が厳しい」「勉強が難しい」そう思っているならぜひ、可児高校に見学に来てほしいです。可児高校は、勉強だけでなく部活動、特別活動、生徒会活動など、様々なことに挑戦できる最高の高校です。また、生徒主体となって色々なことを考え、変えていくことのできる学校でもあります。何かに挑戦したい、何かを動かしたい。そんな人こそ、可児高校へぜひ来てください!

体育委員会では、全員が安心して楽しめる行事づくりを目指し、日々準備を進めています。体育祭や球技大会では準備や片付けで忙しいですが、その分やりがいもあります。今年の体育祭は3回目の室内開催で、観覧席と団との距離が近い分、応援の声も迫力もダイレクトに届く“超熱い”空間になります。競技に参加する人も、応援する人も、全員が主役。私たちと一緒に最高に盛り上がる体育祭と球技大会を作りましょう!

3年2組(東可児中学校出身)

伊藤 瀬里葉

体育委員長



3年5組(蘇南中学校出身)

片桐 百寿

文化委員長・書道部



文化委員会では、文化祭の企画・運営を中心にを行っています。可児高校の文化祭はまだ歴史が浅いですが、昨年度までに多くの人が思い描く文化祭らしい形になってきました。今年度の文化祭は、昨年度までに作ってきたものを元に、「Brush Up」してより良い文化祭にしようと考えています。当日までの準備は大変ですが、みんなで作り上げた文化祭は大きな達成感があります。私たちと一緒に最高の文化祭を作りましょう。

- 卒業式
- 春期特別授業
- 終業式
- 離任式
- 高校生議会

3月
Mar

- 学年末考査
- 3年生を送る会

2月
Feb

- 大学入学共通テスト
- 課題テスト

1月
Jan



3月 卒業式



10月 球技大会



10月 球技大会



3月 卒業式



1月 百人一首大会 (LHR)



5月 分野別キャリアガイダンス



6月 生徒総会



6月 体育祭



4月 校外研修



4月 校外研修



6月 体育祭



6月 体育祭

- 保護者懇談会
- 高校オープンキャンパス
- はつらつ大学説明会
- 1年生保護者進路説明会
- 地域探究出前講座

8月
Aug

- 課題テスト
- 文化祭準備

9月
Sep

- 文化祭
- 3年生 保護者進路説明会
- 前期末考査
- 前期終業式
- 教育相談週間



9月 文化祭



6月 体育祭



6月 体育祭

10月
Oct

- 後期始業式
- 中学生一日入学
- 2年生修学旅行
- 球技大会



7月 保護者進路説明会

- 保護者懇談会
- 海外研修

12月
Dec

- 全校一斉読書
- 後期中間考査
- 2年生 保護者進路説明会

11月
Nov



10月 修学旅行



10月 修学旅行



9月 文化祭



7月 探究活動



10月 修学旅行



9月 文化祭



9月 文化祭



「生徒主体の可児高校」

私の可児高校の第一印象は「主体性を大切にする学校」です。オープンキャンパスの運営・進行を生徒が一手に担い、自信をもって楽しく振る舞うその姿が心に残り、私もその一員になりたいと思い可児高校への入学を決意しました。実際に入学すると、先輩との対面式、部活動、体力テストなど生徒主体で行っていて、想像以上に生徒中心で活動していることに驚きました。高校生活は中学校と比べて自由を感じることが多く、楽しさが増す一方で、その自由には責任が伴い、自律を求められます。この高校で3年間過ごすことで自ら学び、自らつくりあげていく力を育むことができるのではないかと思います。そして生徒主体で活動するには仲間との絆も必要不可欠です。可児高校では2クラス合同授業もあり、自然とたくさんの友達ができます。同じ志をもつ仲間と勉学、行事、部活動などで切磋琢磨し合い、お互いを高められる環境がここにはあります。私たちと一緒にかけがえのない高校生活を全力で楽しみましょう。

1年生（広陵中学校出身）

近藤 里咲

吹奏楽部所属



「可児高校で叶える」

皆さんはどんな夢がありますか。夢なんて大げさなものでもなくてもゲームの難関ステージをクリアしてやる、今度の模擬試験やテストで自己ベストを出してやる、そんな小さな目標でもよいです。可児高校は今、学習面だけでなく、部活動や行事などにも力を入れています。「僕はこんなことを成し遂げたい!」というそれぞれに対する目標を設定し取り組んでいます。可児高校の先生方はわからないことがあるときはもちろん、壁にぶつかったりしたときも、サポートしてくれます。未来へ向けて「強み」を作りたい人にとってはとてもいい環境だと思います。高校受験は通過点です。未来の自分のための土台作りだと思ってください。また高校生活の中でゆとりをもてる時間は少ないと思います。だからこそ今の自分の立ち位置を吟味して、本当に必要なこと、やりたいことを選択し、目標を達成していきたいと思います。

1年生（八百津東部中学校出身）

山田 隼平

男子硬式テニス部所属



カニタカ ボイス

「可児高校で高校生活を謳歌する」

私が思う可児高校の魅力は、積極的に活動できる環境が整っていることです。勉強面では授業を真面目に受ける人、小テスト勉強に励む人、短い休み時間を使ってでも友達に質問する人など、勉強に一生懸命な仲間がいます。このような仲間がいる環境は、自分の「頑張らなきゃ」という気持ちを高めてくれます。また、皆さんが知っている通り、可児高には小テスト文化があります。面倒くさいという気持ちは消えませんが、小テストがあるほうが勉強に身が入り、学んだことが確実に定着します。今では「満点目指すぞ!」という気持ちで臨んでいます。

その他にも、特別活動の面で魅力があります。特別活動とは、自分の興味を深める活動のことです。私は昨年、学校の海外研修でベトナムに行きました。学校ではできない、実際に見たり感じたりすることで得られる学びが多くあり、本当に参加してよかったと感じています。この経験のおかげで、「将来は外国とかかわる仕事に就きたい」という明確な目標ができ、授業に意欲をもって取り組んでいます。

このように、積極的に活動できるのが可児高校です。皆さんも可児高校で学校生活を謳歌しませんか?

2年生（中部中学校出身）

吉岡 心音

女子硬式テニス部所属



「自由な学校生活を」

可児高校のいい所は良い意味で「普通」なところだと思います。学校に来て授業を受け、昼休みは友達とご飯を食べ、放課後は部活をしたり帰宅したり寄り道したり、ときには文化祭や校外研修を楽しんだり、春に咲く桜が絶景だったり、多くの人が理想としている高校生活を送ることができるのが可児高校だと思います。そして僕はそんな可児高校での学校生活をとても気に入っています。

学校での過ごし方は多種多様です。とことん勉学に励む人、部活に打ち込む人、イベントや行事に全力な人。はたまた、恋をする人、どこか忙しそうに過ごす人、マイペースに過ごす人。どう過ごすか自分で好きなように決められます。ちなみに僕はマイペースタイプで毎日のんびり過ごしています。

つらつらと可児高校のいい所を書きましたが、後悔のない高校生活をぜひ一緒に可児高校で過ごしてみませんか。

3年生（共和中学校出身）

鳥枝 直希

卓球部所属



部活動とおもな成績

過去
3年間

check

詳しくは
こちらから



バレーボール



剣道



ウェイト
リフティング



囲碁将棋



弓道



陸上



ハンドボール



科学



サッカー



テニス



茶道



吹奏楽



卓球



バドミントン



文芸



バスケットボール



硬式野球



書道

過去3年間の大会成績（令和5年度～令和7年度）

ウェイト リフティング部	令和5年東海選抜	女子45kg級 優勝 / 男子73kg級 第3位
	令和6年東海総体	男子89kg級 第3位 / 女子49kg級 第3位 / 女子59kg級 第2位
	令和6年東海選抜	男子89kg級 第2位 / 女子45kg級 第2位 / 女子59kg級 優勝
	令和6年全国高等学校競技会	男子96kg級 第2位
	令和7年東海総体	女子59kg級 優勝 / 女子64kg級 優勝 / 男子96kg級 優勝 / 学校対抗の部 第6位
アーチェリー部	令和7年全国総体	男子96kg級 トータル 第3位 / スナッチ 第2位
	令和7年国民スポーツ大会	少年男子96kg級 トータル 第8位 / スナッチ 第7位
	令和7年東海選抜	男子60kg級 第8位 / 男子79kg級 第4位
テニス女子		
2025全日本ジュニア東海予選出場		
卓球部	令和5年東海卓球選手権	シングルス 本選出場
	令和6年東海卓球選手権	シングルス 本選出場
	第54回後藤杯卓球選手権大会（名古屋オープン）	県代表出場
	令和7年東海卓球選手権	シングルス 本選出場
書道部	令和5年全国書道展	特賞
	令和6年全国書道展	特賞
	令和7年全国書道展	岐阜県教育委員会賞/岐阜市教育委員会賞

大学等合格者数 (令和7年度卒業生)



主な国公立大学

東北大学	1名
信州大学	5名
岐阜大学	19名
名古屋工業大学	6名
名古屋大学	6名
名古屋市立大学	7名
大阪大学	2名
九州大学	1名

主な私立大学

慶應義塾大学	1名
早稲田大学	2名
明治大学	7名
中京大学	33名
南山大学	25名
名城大学	69名
同志社大学	15名
立命館大学	18名



詳しくは
こちらから



【進路状況について】
過去の大学等合格者数の
推移がご覧いただけます

	4年度卒	5年度卒	6年度卒	7年度卒
国公立大学合計	97(2)	103(8)	74(2)	101(3)
医学部医学科	1	1(1)	0	0
私立合計(その他含)	595(29)	547(25)	529(6)	566(5)
卒業生総数	208	203	186	223

() は過年度卒業生

卒業生からのメッセージ



「最高の3年間」

小林 直翔

名古屋大学 教育学部 人間発達科学科在学
(中部中学校出身)

課題が多く勉強しにくい高校。これが多くの人に持たれていて可児高のイメージなのではないでしょうか。今、そんな可児高が変わりつつあります。私もこのようなイメージをもって可児高に入学しました。確かに最初は高校生活に慣れず、大変だと思う時期もありました。しかし、今振り返れば可児高を選んで良かったと思える点が多くあります。

まず一つ目は学校行事です。本気になって取り組んだ体育祭や文化祭、球技大会は卒業した今でも決して忘れることのない宝物です。二つ目は学校の環境です。可児高は勉強も部活も全力で取り組める環境が揃っています。特に、私は勉強面で先生方にとってもお世話になりました。親身に関わってくださる先生が多く、個別に教わったり、時には相談にのってくださったりもしました。また、部活に入る生徒が多く、切磋琢磨できるのも魅力の一つです。三つ目は可児高での出会いです。私にとって、高校3年間の一番の宝物は、可児高で出会った仲間たちです。何か大きな壁を越えようとするとき、いつも近くにいたのは仲間たちでした。仲間と一緒に何かに全力を注ぐという経験は、きっとこれから入学する皆さんにとっても大切な宝物になるでしょう。まだまだ可児高には多くの魅力があり、これから更に増えていくと思います。ぜひ可児高に入学して最高の3年間を過ごしてください。



「一生の思い出となる 可児高校での3年間」

爲永 美紀

静岡文化芸術大学 デザイン学部在学
(蘇南中学校出身)

高校生活を振り返り、可児高校に行き本当に良かったと思っています。それは何事にも同じ熱量で取り組む仲間がいたからだと思います。勉強に限ったことではありません。文化祭や体育祭、球技大会などの行事も思い切り楽しめます。文化祭で最優秀賞を獲りたい!とクラスみんなが同じ目標を持ってステージに立った時のあの高揚感は忘れられません。結果、3つの賞を獲得することができ最高の思い出となりました。可児高校でTHE 青春ができることをぜひ楽しみにしていてほしいです。

また勉強に関しては、日々の課題を丁寧に取り組んでいれば、十分基礎知識と勉強習慣は身に付きます。受験に向けて放課後講座や模試、記述問題の添削など、個人的な指導まで受けることができます。可児高校の温かく面白い先生方との出会いもきっと支えになり刺激になり、思い出になると思います。

熱意の違いにもどかしい思いをした人や、やるからには全力で頑張りたい人、たくさんの青春を味わいたい人、ぜひ可児高校で一度きりの高校生活を楽しんでください!



岐阜県立可児高等学校

〒509-0241 岐阜県可児市坂戸987番地2

TEL (0574)62-1000 FAX (0574)63-6759

<https://school.gifu-net.ed.jp/kani-hs/>



学校HP

生徒会
Instagram

